

フィールド風

(現場)からの

宮田守男



将来への希望・願望としての「夢」夢」という語は、将来実現を待たないで願っていることを指し、はかないこと、たりのない事という意味もある。

最近、睡眠中の「夢」に恩師の大町市出身の

地域の文化を活用して、地域の「夢」を語ってみませんか

故石沢清先生が登場する。色々な面、私の人生観に影響をいただいた。先生の想いや地域に残した財産を語り継がなくては、この想いがあるのだろうか。

石沢先生は、1923年長野県に生まれ、武蔵野美術学校(現武蔵美術大学)を修了、東京芸術大学副

度々、先生の工房に遊びに出かけたが、側らに収集した美術品は何気なく積み重ねられていた。夢いっばいの魅力ある作品ばかりで、まさに宝の山だった。「地域で制作された作品や地元に関係する作品は、地元に残さ

ある時、先生の「白馬の風景画」を何枚か譲り受けました。この時も、「1か月ほど時間をほしい」との返事、先生が元絵としてい

この時、先生は、生徒の絵の具代は、生徒の絵の具代に。「私の作品は、年月が経つと剥がれ落ちてしまうかも」と寂しそうに話す姿を今でも思い出

ある時、先生の「白馬の風景画」を何枚か譲り受けました。この時も、「1か月ほど時間をほしい」との返事、先生が元絵としてい

この時、先生は、生徒の絵の具代は、生徒の絵の具代に。「私の作品は、年月が経つと剥がれ落ちてしまうかも」と寂しそうに話す姿を今でも思い出

なへとは、何時も語られ、その影響が地域と関わる作品の話を聞く機会が多かった。

昭和37年当時の下絵に、平成12年に特別な絵の具で色を重ねて絵を完成させていたのだ。残された作品を、

美術界ではこの「カレンダー」の朱印があれば、美術的価値は評価しないとの申し合わせがあるのだが、「棟方作品を築きむら十分な価値がある」と所有していた版画を大北地域の知人に譲った時期がある。将来、これらの作品も展示される時期が来ればと願うばかりだ。

白馬中学校教員時代、世界三大児童画展と言われた、インド国シヤンカー主権の国際児童絵画展に生徒の作品を応募、普通入賞を上

地域で、主に女性によって、世代から世代に、その技術を何世紀にもわたって受け継い

ねると、松本市出身の世界的美術家「草間彌生の版画が山積みに、

棟方志功の作品も同様だ。石沢先生が棟方志功画伯にも学んだ時期がある。東京オリ

先生で紹介で「田中春弥」、「睡地梅太郎」、「東山魁夷」、「中島千波」、「奥田郁太郎」、「棟方志功」など多くの画家等の作品が大北地域内に所蔵された。また、先生の影響を受けた作家も多い、それら

白馬中学校教員時代、世界三大児童画展と言われた、インド国シヤンカー主権の国際児童絵画展に生徒の作品を応募、普通入賞を上

地域で、主に女性によって、世代から世代に、その技術を何世紀にもわたって受け継い

ねると、松本市出身の世界的美術家「草間彌生の版画が山積みに、

棟方志功の作品も同様だ。石沢先生が棟方志功画伯にも学んだ時期がある。東京オリ

先生で紹介で「田中春弥」、「睡地梅太郎」、「東山魁夷」、「中島千波」、「奥田郁太郎」、「棟方志功」など多くの画家等の作品が大北地域内に所蔵された。また、先生の影響を受けた作家も多い、それら

白馬中学校教員時代、世界三大児童画展と言われた、インド国シヤンカー主権の国際児童絵画展に生徒の作品を応募、普通入賞を上

地域で、主に女性によって、世代から世代に、その技術を何世紀にもわたって受け継い

ねると、松本市出身の世界的美術家「草間彌生の版画が山積みに、

棟方志功の作品も同様だ。石沢先生が棟方志功画伯にも学んだ時期がある。東京オリ

先生で紹介で「田中春弥」、「睡地梅太郎」、「東山魁夷」、「中島千波」、「奥田郁太郎」、「棟方志功」など多くの画家等の作品が大北地域内に所蔵された。また、先生の影響を受けた作家も多い、それら

白馬中学校教員時代、世界三大児童画展と言われた、インド国シヤンカー主権の国際児童絵画展に生徒の作品を応募、普通入賞を上

地域で、主に女性によって、世代から世代に、その技術を何世紀にもわたって受け継い

ねると、松本市出身の世界的美術家「草間彌生の版画が山積みに、

棟方志功の作品も同様だ。石沢先生が棟方志功画伯にも学んだ時期がある。東京オリ

先生で紹介で「田中春弥」、「睡地梅太郎」、「東山魁夷」、「中島千波」、「奥田郁太郎」、「棟方志功」など多くの画家等の作品が大北地域内に所蔵された。また、先生の影響を受けた作家も多い、それら

白馬中学校教員時代、世界三大児童画展と言われた、インド国シヤンカー主権の国際児童絵画展に生徒の作品を応募、普通入賞を上

地域で、主に女性によって、世代から世代に、その技術を何世紀にもわたって受け継い

ねると、松本市出身の世界的美術家「草間彌生の版画が山積みに、

棟方志功の作品も同様だ。石沢先生が棟方志功画伯にも学んだ時期がある。東京オリ

先生で紹介で「田中春弥」、「睡地梅太郎」、「東山魁夷」、「中島千波」、「奥田郁太郎」、「棟方志功」など多くの画家等の作品が大北地域内に所蔵された。また、先生の影響を受けた作家も多い、それら

の財産生かしていつの日か大北地域に石沢清と仲間達の記念館ができることを願ってやまない。
(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬材林士)